2024　年度 授業計画(シラバス)

学　　科	看護学科		科 目 区 分	専門基礎分野	授業の方法	講義
科 目 名	病態総論		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	15　(1)　時間(単位)
対 象 学 年	1年		学期及び曜時限	後期	教室名	視聴覚室
担 当 教 員	竹内　充香	実務経験とその関連資格				

《授業科目における学習内容》

疾患の病態を理解するための基盤となる細胞・組織の構造・機能の異常を学ぶ。

《成績評価の方法と基準》

定期試験(100%)

《使用教材(教科書)及び参考図書》

看護学テキストNiCE

病態・治療論[1] 病態・治療総論

《授業外における学習方法》

図表を中心に教科書の内容を予習。授業で学んだことをノートや配布資料にて復習する。

《履修に当たっての留意点》

履修する内容が多いので、分からないことは、その日に解決できるように自主的に学習をしましょう。

授業の方法			内　　容	使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	病理学の位置づけ、病理関連専門職について理解する。退行性病変について説明できる。	教科書 配布資料 視聴覚教材	図表を中心に教科書の内容を予習。授業で学んだことをノートや配布資料にて復習する。
		各コマにおける授業予定	病理学の概要と、細胞・組織の障害		
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	進行性病変について説明できる。	教科書 配布資料 視聴覚教材	図表を中心に教科書の内容を予習。授業で学んだことをノートや配布資料にて復習する。
		各コマにおける授業予定	細胞・組織の修復と再生		
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	血液の循環、出血、充血とうっ血、虚血と梗塞、ショックについて説明できる。	教科書 配布資料 視聴覚教材	図表を中心に教科書の内容を予習。授業で学んだことをノートや配布資料にて復習する。
		各コマにおける授業予定	循環障害①		
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	血栓症、塞栓症、DIC、リンパ液の循環、浮腫、脱水について説明できる。	教科書 配布資料 視聴覚教材	図表を中心に教科書の内容を予習。授業で学んだことをノートや配布資料にて復習する。
		各コマにおける授業予定	循環障害②		
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	急性炎症、慢性炎症、特異的炎症について説明できる。	教科書 配布資料 視聴覚教材	図表を中心に教科書の内容を予習。授業で学んだことをノートや配布資料にて復習する。
		各コマにおける授業予定	炎症		

授業の方法			内　　容	使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	免疫の機序、これに関わる細胞・物質、アレルギーについて説明できる。	教科書 配布資料 視聴覚教材	図表を中心に教科書の内容を予習。授業で学んだことをノートや配布資料にて復習する。
		各コマにおける授業予定	免疫		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	腫瘍の定義と分類、代表的な腫瘍の機能形態的特徴について説明できる。	教科書 配布資料 視聴覚教材	図表を中心に教科書の内容を予習。授業で学んだことをノートや配布資料にて復習する。
		各コマにおける授業予定	腫瘍		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	病気発生に関わる要因（外因、内因、素因、遺伝子、遺伝様式、染色体異常）について説明できる。	教科書 配布資料 視聴覚教材	図表を中心に教科書の内容を予習。授業で学んだことをノートや配布資料にて復習する。
		各コマにおける授業予定	病因論		